



一川防衛大臣(写真左)へ伝達する福田市長(写真右)と二井知事(写真右から2人目)
【平成23年12月26日当時】

12月26日、福田良彦市長と二井関成知事が防衛省で一川保夫防衛大臣と面談し、「これ以上の負担増は認められない」「普天間基地移設の見通しが立たないうち、厚木基地の空母艦載機移駐のみを切り離して進めることは認められない」という米軍再編問題に対する県・市の基本スタンスが守られることを前提に、愛宕山用地の4分の3の区域を国に売却する旨を伝えました。

愛宕山開発用地売却を伝達

一川防衛大臣は「しっかりと責任をもって誠心誠意、対応してまいりたい」と述べられました。

また、安心・安全対策や地域振興策についての要望に対しては最大限努力し、海上自衛隊の岩国残留の早期決定については、前向きにしっかりと対応してまいります。

大臣との面談後、渡辺周防衛副大臣とも面談し、県・市の基本スタンスなどに対する配慮を要望しました。

図拠点整備推進課 ☎ 5164
基地政策課 ☎ 5024

一川保夫防衛大臣と面談

市政 PICK-UP



▲渡辺防衛副大臣(写真左から2人目)との面談の様子
【平成23年12月26日当時】

全日本空輸(株)社長が来庁

12月2日、全日本空輸(株)の伊東信一郎社長が市役所を訪れ、福田良彦市長や岩国商工会議所の長野寿会頭らと会談を行いました。

その中で伊東社長は、平成24年度中に開港予定の岩国錦帯橋空港と羽田空港を結ぶ便を1日4往復就航させ、岩国で夜間駐機させることを検討していると述べられました。

岩国市はこれまでに、夜間駐機について、官民を挙げて要望

夜間駐機を検討

しており、夜間駐機をさせることによって、羽田発の最終便と岩国発の早朝便が確保でき、日帰り出張などが可能となります。企業や観光施設が多い岩国市では、ビジネスや観光での利用が期待されます。

伊東社長より説明を受けた福田市長は「とても喜ばしいこと。地元だけではなく、県境を越えて利用促進を図りたい」と話しました。

岡空港開港準備室 ☎ 5010



▲夜間駐機などが話された会談の様子



▲福田市長に説明する全日本空輸(株)の伊東社長

1月5日早朝、岩国市地方卸売市場で、新春恒例の「初市」が行われました。

岡田光雄岩国市地方卸売市場連合会長の「消費者の信頼を得ることが最も大事。今後も精進したい」とのあいさつの後、山口県産の天然マダイ、岩国特産のレンコン、周防大島産のミカンが競りにかけられました。

最初の競り人になった福田良彦市長が、重さ4・7キログラムの天然マダイを掲げ「今年は

新春恒例の初市 盛況



▲マダイを手に、競りを行う福田市長



▲大きな声で競りを行う松本久次議長

良い年になりますように

辰年。昇り竜の調子で、さあ、キロあたりなんぼ」と声を上げると「5千円」「1万円」と次々に景気良い競り値が飛び交いました。競りにかけられた天然マダイや農産物は通常の5〜15倍ほど高い「ご祝儀相場」で競り落とされ、会場は一段と盛り上がりました。

最後には、今年一年が良い年となるよう、参加者全員が三本締めを行って初市を終えました。

岡生産流通課 ☎ 7355